

迅速な危険性の伝達で、道路の安全を守る。

AIR BALLOON GATE



GUARD CUBE
SERIES

エアバルーンゲート

エアバルーン車両規制装置

共同特許取得済 (PAT.No.6852236)

共同特許者：一般社団法人 日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所



雪氷
対策

道路
封鎖

人と車にやさしい柔軟遮断機

高速道路の状況は24時間365日、刻一刻と変化しています。降雪によって通行止めの判断が下されたり、想定外のアクシデントが発生して安全な通行が困難になったり。現場の状況を知らないドライバーが危険区域を走行することのないよう、一刻も早く道路の出入口を封鎖する必要があります。「エアバルーン車両規制装置」は、そんな道路封鎖を遠隔操作で行うことのできるシステムです。管制センターから遠隔操作で危険区域への車両進入を一斉に止めることで、走行の安全性を確保。「有事の際に即座に封鎖できる」からこそ、平常時にはドライバーが安心して走れる道路を実現できるのです。



POINT

1

緊急時の車両進入を速やかに防ぐ



豪雪等異常気象時や、重大事故などが発生した際の通行止め対応を遠隔操作で行い、車両の進入を速やかに抑制します。高速道路やバイパスの様々な出入口に設置可能。

POINT

2

緩衝性に優れたエアバルーンを使用



バー部分には空気の充填されたバルーンを使用し、車両衝突時に搭乗者や車両本体への衝撃を和らげる設計を導入しています。

POINT

3

最長4mまで対応可能



エアバルーンは、最長4mまで自由に対応。設置場所の幅員に合わせて両側からの封鎖も可能です。

AIR BALLOON GATE

安全な停車を促す設計



バルーン素材で、接触時のダメージを大幅軽減

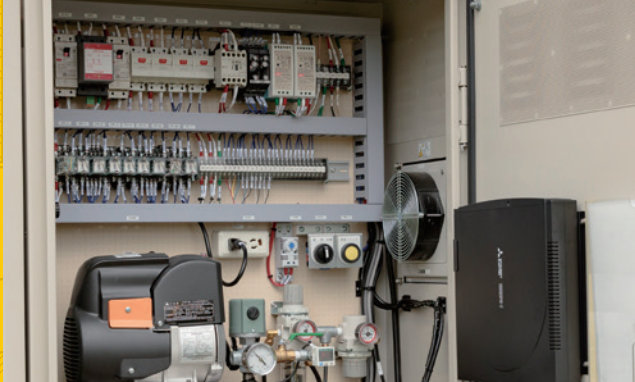
豪雪等異常気象や、重大事故といった有事に直面すると、いつも通りの運転が困難になるドライバーも少なくありません。「エアバルーン車両規制装置」は万が一進入し接触してしまった際にも、車両とドライバー双方への影響を最小限に留められるよう、バーの部分をエアバルーンにすることで車両接触時の衝撃を和らげる設計としています。さらにエアバルーンの持持部分の機構にはエアシリンダーを採用。過度な負荷がかかるとエアシリンダーが衝撃を逃がすことで、ドライバーに伝わる衝撃を軽減します。

LEDライトによる「発光」で夜間でも見落とさない

エアバルーン本体は紅白の縞模様で日中の視認性は良好。

30 加えてエアバルーン内部のLEDライトによる「発光」で夜間における視認性を高めています。

道路の安全を速やかに守る



遠隔操作で進入を防ぐ

「エアバルーン車両規制装置」は、高速道路のジャンクション、サービスエリア・パーキングエリアの出入口といった車両が集中するポイントで効果を発揮します。地域内に点在する交通の要所に設置した場合でも、管制センターから遠隔操作でゲートを開閉することで、想定外の車両の進入を速やかに規制します。

誤作動を防ぐ制御システム

装置の制御回路には「リレー回路」を採用。シンプルな制御方法を選択することで、過酷な環境下でも誤作動を起こしにくい信頼性の高い機構を実現しています。加えて故障箇所の部品を交換するだけで修理が完了するリレー回路は、メンテナンス時に手間を取らないこともメリットと言えるでしょう。

様々な道路事情に対応



設置場所の幅員に合わせて対応可能

エアバルーンは、1車線をカバーするのに適した3mから最長4mまで自由に対応。また、設置場所の幅員に合わせて両側からの封鎖も可能です。



幅員などでのご希望がございましたら別途個別にお問合せください。



人と技術と感動通信
シーキューブ株式会社

ICT事業グループ プロジェクト推進部

名古屋市西区幅下1-6-7 シーキューブ株式会社 幅下ビル

TEL 052-462-1884

動画による説明、詳しい仕様は
ホームページをご覧ください。

